



こんにちは、 岡田よしひで

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

2023年3月12日発行
県議会活動報告ニュース
NO.160

自宅 南国市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

県議会2月定例会 代表質問

日本共産党は、吉良富彦議員が3月1日に代表質問に立ち、濱田省司知事の政治姿勢をたどしました。

ミサイル配備先の対象か

政府が進めるとしているミサイルの配備先あるいは保管庫の設置場所として、本県は検討対象とされていないのか。また、検討対象となった場合、配備、設置の是非をどのように判断するのか聞きました。

知事は、「スタンド・オフ・ミサイルの配備や保管場所として検討対象であるかについて、国からの説明を受けていません。」「仮に、本県への配備が検討されることになれば、防衛戦略上の必要性や



市民と野党 演説会 (26日南国市みあーれ)



小池晃書記局長・参院議員を迎えて
街頭演説会 (26日高知市中央公園)
県議・市議が勢ぞろい 私も参加

学校給食費の無償化を

本県への影響を県や自治体へ十分説明するよう求めてまいります。」「その上で、地域住民の声を踏まえ、県としての考え方を示していく」と答えました。

「専守防衛」投げ捨て、敵基地を攻撃するミサイルであり、逆に相手からの標的になります。配備や保管は明確に拒否すべきです。

全国より、少子化、人口減が進行する高知県でこそ、子育てを支える政策をリードする必要があります。学校給食費の無償化にむけて一歩でも二歩でも前進させるべきではないか、聞きました。

知事は、現在、県内市町村では、12団体が学校給食費の完全無償化を実施しており、10団体が、一部補助を実施してい

る、完全無償化の12団体のうち7団体は、新型コロナウイルスに係る国の交付金を活用しており、そのほとんどから、国の支援がなければ継続が困難とお話を伺っている、と答えました。

また、県が全ての公立小中学校で完全無償化した場合、26億円を超える規模となり、財源を継続的に確保することは困難だと答えました。そして、学校給食は、子どもたちの健康の保持増進や食育などの観点から、教育の中で重要な役割をになっており、国において安定的な財源を確保し、支援を拡充することが望ましいと答えました。国への政策提言をつうじて子育てを後押しするとの姿勢です。

私たちが12月に提出した「給食費の無償化を求める意見書」は自民党が否決。政府は、異次元の子育て支援といえながら、財政支援を打ち切ろうとしています。

おむすび通信 (160)

小池晃さんを迎えて高知中央公園と南国みあーれで開いた演説会には多く人が集まりみんなが元気になりました。

小池さんは、南国市では市民と野党の共闘でこんども岡田さんをと訴えました。定数2の南国市は現職2、新人1の激戦。全力で頑張ります。